

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和6年度

園内研修リーダーフォローアップ研修

開催要項

◆目的：園内研修リーダーの役割を学び、継続的に園内研修を推進し、質の高い保育・教育を目指すことのできるリーダーを育成することを目的とします。

◆日時：第1回 令和6年 7月 1日（月）14時00分～17時00分
 第2回 令和6年 8月 27日（火）14時00分～17時00分
 第3回 令和6年 11月 28日（木）14時00分～17時00分 } 全3回

◆開催形式：Zoomを利用したオンライン研修

◆対象者：次の①・②の両方を満たした方が対象となります。

① 過去に「園内研修リーダー育成研修(横浜市主催)」を修了し、全3回参加できる方。

② 令和6年9月～11月までの間に、公開保育(自園の職員向け公開保育でも可)を実施できる方。担任でなくても構いませんが、研修での学びを活かした公開保育をしていただきます。

◆募集人数：50名

◆講師：玉川大学 教育学部 教授 大豆生田 啓友 氏
 聖心女子大学 現代教養学部 教授 高嶋 景子 氏
 関東学院大学 教育学部 准教授 三谷 大紀 氏
 合同会社 子どもベース 代表 佐伯 絵美 氏



よこはま☆保育・教育宣言
PRキャラクター
宣言星人 ぴかりん

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

◆昨年度の受講者の声

自分自身や自分の園ではない発想をたくさん聞くことができ、自分の園でも同じ課題を抱えていたり、これならうちの園でも実践できそうだということがあった。

この研修で聞いた他園の実践や講師の先生の話や園で伝えることで、うちの園だけで固まっていた考え方が少し広がったり、やってみようという気持ちが膨らんだりしている。

往還型の研修の良さが、さらに感じられた研修だった。

公開保育では、同時に園内公開保育を行うことができ、みんなでディスカッションできたのは、互いに良い刺激となり貴重な時間となった。

今後、交換保育を行いたい、などの声もあがり、他クラスの保育や子どもを知ることが、園全体の保育を盛り上げていくことになると皆で感じられたと思う。

- ◆申込方法：横浜市こども青少年局の「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトからお申込みください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

★ご確認ください★

【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。